

平成29年度第1回学校評議員会

1 期 日 平成29年7月4日(火) 14:00~15:00

2 場 所 本校視聴覚室

3 出席者

評議員 佐藤 純 氏 (前同窓会長)

佐藤 順 氏 (福岡中学校校長)

沢藤 幸雄 氏 (東光コイルテック(株)代表取締役)

学校職員

片岡 順一 (校長)

細谷 正憲 (副校長)

朝倉 衛 (総務部長)

坂川 章浩 (教務部長)

桑畑 義行 (生徒指導部長)

高橋 のぞみ (進路指導副部長)

小笠原 常雄 (総務部員)

4 学校側の説明

学校長

- ・本校の教育活動に対してご理解とご協力を頂き感謝しております。生徒数の減少に伴って近隣の高校が年次進行で学級減になっておりますが、本校は既に2学科であり、これ以上の縮小計画が県から提示されるとは考えにくい状況です。
- ・平成30年度から校舎の改築工事が始まります。現在はラフプランの段階ですが、第2回の評議員会では新校舎の詳しい内容をお知らせできると思います。

総務部 (朝倉)

- ・PTA総会の開催時間を保護者が参加しやすい時間帯に変更して2年目ですが、今年度も17%台の出席率に留まってしまいました。今後も進路講演会との共催とともに、土曜日開催を検討するなど、参加率のさらなる向上に努めます。

教務部 (坂川)

- ・長期欠席者が数名おりますが、その他の生徒はほとんど休まずに勉学とクラブ活動、資格取得に励んでいます。観点別学習評価に即した授業改革は2年目を迎え、さらに充実させていきます。授業がわかるという生徒が全ての教科で60%を超えていますので、今後も向上ささせていただきます。

生徒指導部 (桑畑)

- ・今年度は「生徒一人ひとりの命を大切に、人権を守る」という観点から、新たに年2回の保護者を対象とした「いじめアンケート」の実施を計画しています。また

家庭と連携しての情報収集と共有を図って、いじめの早期発見、早期対応に努めています。

進路指導部

- ・平成28年度も12月中に進路決定100%を達成出来ました。今年度の求人数は昨年度を大幅に超える見込んでおります。管内就職希望者が少ない現状を改善する対策として、地元企業の説明会などには積極的に生徒を参加させています。

5 評議員からの質問

- ① 長期欠席者はどのような理由で休んでいますか。
(回答) 明確な原因がなくて対応が困難ですが、小学校・中学校でも欠席が多く、別室登校をしていた生徒です。
- ② 生徒が取得した資格を活かせる企業へ就職しているのですか。
(回答) 大半の生徒は専門や資格を生かした企業へ就職しています。
- ③ 資格は全員受験しているのですか、あるいは生徒が自主的に受験しているのですか。
(回答) 電気情報システム科では「第二種電気工事士」のみ全員受験させています。本校のキャリア教育の一環として、3年間で受験できる資格の一覧表を年度当初に配布しています。生徒はこの表を参考にしながら自分にとって必要と思われる資格を自主的に受験・取得しています。
- ④ タッチパネルが主流となって、入社してくる若い社員はパソコンのキーボードが使いこなせない人がほとんどですが、学校ではワードやエクセルといった実習は行っているのですか。
(回答) 機械科では「実習」の中で全員にワード・エクセル・パワーポイントの基礎は行っていますが、熟達できるほどの授業時間はなかなか確保出来ないのが現状です。

6 評議員からの感想と提言

- ① 工業高校の生徒の活躍は、OBとしても大変嬉しいと思います。出前授業や奉仕活動など地域に貢献する活動をしてきている事に感謝しています。今後ともぜひ継続していただきたい。
- ② 高校のみならず、中学校でもおとなしく自己表現が苦手な生徒が増えていますが、中高連携を図りながら育成していきたい。
- ③ 企業では、リーダー格になれる人材を必要としていますので、自分の考えや意見を述べる表現力を身に付けた生徒の育成を期待しています。
- ④ 日本人の手先の器用さを生かした「ものづくり」はいつの時代でも必要とされる分野ですので、生徒が誇りを持って取り組めるように指導を継続していただ

きたい。